

経済課

鳥獣被害対策実施隊事業

7,501 千円

担当: 農業振興係

予算書 66ページ

南大隅町内に生息する鳥獣による農作物等の被害を防止するため、南大隅町鳥獣被害対策実施隊を設置し、鳥獣の生息状況及び被害発生時期の調査、捕獲駆除、町内の巡回等を行う事業です。

【事業費内訳】

報酬	4,812 千円
旅費	2,319 千円
需用費	250 千円
役務費	120 千円



(追い払い活動状況)

【財源】

町負担額	7,501 千円
------	----------

第一次産業入植促進事業

12,225 千円

担当: 農業振興係

予算書 68ページ

町内外から本町への就農を促進し、新規就業者の方々が安心して就農研修に取り組めるように生活費を交付します。

また、意欲ある第一次産業就業者を確保・育成するため、対象者に就業奨励金を交付します。

【事業費内訳】

謝金	680 千円
負担金補助及び交付金	11,545 千円

(研修制度)
継続者 1人
新規者 2人

(奨励金制度)
継続者 6人
新規者 1人



(農業指導のイメージ)

【財源】

町負担額	12,225 千円
(うち、ふるさとおこし基金)	11,545千円)

経済課

産業振興支援事業

18,192 千円

担当: 農業振興係

予算書 67ページ

第一次産業従事者のうち担い手確保対策として、認定農業者・認定新規就農者、漁業担い手、林業担い手等の自立を促し、地域特性を活かした将来性のある第一次産業育成のための支援を行います。また、新規就業者向けとして、就業後3年間に限り機材導入支援を行います。加えて、70歳以上の農林水産業従事者の機材導入に対して支援(生きがい支援事業)を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 18,192 千円

(主な事業内容)

- ・資機材導入、施設整備
- ・労働環境改善のための設備等
- ・スマート関連経費
- ・省力化対策
- ・生きがい支援



(田植機)

【財源】

町負担額 18,192 千円
(うち、ふるさとおこし基金 18,192千円)

農業次世代人材投資事業

8,625 千円

担当: 農業振興係

予算書 68ページ

農業が厳しい状況に直面している中で、「人・農地プラン」に位置づけられた49歳以下の新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農初期段階(5年以内)の青年就農者へ給付することによって、所得の確保・自立就農を促進していきます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 8,625 千円

継続者

600千円×2人=1,200千円
1,650千円×1人=1,650千円
825千円×1人=825千円
2,475千円×2人=4,950千円



【財源】

国庫補助金 8,625 千円

(新規就農者のイメージ)

経済課

サツマイモ基腐病排水等対策事業

7,317 千円

担当:農業振興係

新規事業

予算書 68ページ

近年のサツマイモ基腐病の発生により、本町でもサツマイモの大幅な出荷量の減少が見られました。排水の悪い圃場で発病しやすいと言われていることから排水状態の改善や残渣の分解促進のため、対象事業に対して、事業費の一部を助成し、病気の発生、拡大の防止を図り、サツマイモの安定した生産・出荷を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 7,317 千円

申請者2名

反転耕 210千円/10a

混層耕 15千円/10a

堆肥施用 15千円/10a

暗渠排水 10千円/100m



(基腐病の発生した圃場)

【財源】

国庫補助金 7,317 千円

経営発展支援事業

15,000 千円

担当:農業振興係

予算書 68ページ

昨今の物価高により、新規就農者の経営開始時においては、多額の資金が必要となる場合が多いため、認定新規就農者を対象に、就農後の経営発展に必要な機械・施設等の導入費用の一部を支援し、農業所得の向上や経営の効率化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 15,000 千円

対象者

7,500千円×2名=15,000千円



(新規就農者のイメージ)

【財源】

国庫補助金 15,000 千円

経済課

中山間地域等直接支払交付金

19,319 千円

担当:農業振興係

予算書 68ページ

中山間地域等の農業生産状況の不利を補正することにより、農業生産活動を将来に向けて維持する活動を支援します。

活動組織 → 16集落協定(根占地区9集落協定、佐多地区7集落協定)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 19,319 千円

【財源】

国庫補助金 9,659 千円

県補助金 4,829 千円

町負担額 4,831 千円



(中山間地のイメージ)

鳥獣害防止施設整備事業

3,650 千円

担当:農業振興係

予算書 68ページ

町内における農作物の鳥獣被害を防止・軽減するため、耕作者による鳥獣害防止施設(電気柵・ワイヤーメッシュ柵・防鳥用資機材)整備に対して支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 3,650 千円

(対象事業)

・電気柵 2段(上限50千円)

・電気柵 6段(上限75千円)

・ワイヤーメッシュ柵(上限100千円)

・防鳥用資機材等(上限50千円) ※全て1/2助成

【財源】

町負担額 3,650 千円

(うち、ふるさとおこし基金 3,650千円)



(事業を活用し整備した圃場)

経済課

鳥獣害防止総合支援事業

14,465 千円

担当: 農業振興係

予算書 68ページ

町内における鳥獣被害を防止・軽減するため、主に有害鳥獣の捕獲に対して支援を行う事業です。本年度、外之迫地区にワイヤーメッシュ柵の整備を行い、広域的に困うことで多くの圃場の鳥獣被害防止対策を図ります。

- ・捕獲報奨金(全体金額) 9,710千円
- ・免許取得講習会受講料助成 100千円
- ・ICT技術導入 220千円
- ・整備事業 外之迫地区WM柵整備 4,435千円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 14,465 千円

【財源】

県補助金 14,415 千円
町負担額 50 千円



(くくり罠により捕獲されたイノシシ)

産業基盤環境改善対策事業

5,061 千円

担当: 農業振興係

予算書 68ページ

農地又は農業用施設用地の通路・作業路・排水路等の環境を整備する農業者を支援することにより、農産物の荷傷みや作業労力の軽減を図り、農作業環境の快適化を進めます。

【事業費内訳】

使用料及び賃借料 300 千円
原材料費 2,261 千円
負担金補助及び交付金 2,500 千円

【財源】

町負担額 5,061 千円



(ハウス作業用通路整備)

経済課

多面的機能支払交付金事業

19,656 千円

担当: 農業振興係

予算書 71ページ

農業者や地域住民を含む組織が共同で取り組む水路の泥上げや農道の路面維持などの地域資源の保全活動、水路・農道等の補修や景観形成などの地域資源の質的向上を図るための活動を支援します。

活動組織 → 7組織(根占地区:4組織、佐多地区3組織)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 19,656 千円



(農道・水路の保全活動)

【財源】

国庫補助金	9,828 千円
県補助金	4,914 千円
町負担額	4,914 千円

畜産施設等整備事業(畜舎改修事業)

4,000 千円

担当: 畜産係

予算書 69ページ

本町の畜産業においては、事業を継承する新規就農者及び後継者としての若手が育っている中、畜舎については、経年による設備の故障や老朽化による飼育環境の悪化により、商品性の低下や、農家及び家畜の事故リスクが高まっています。安全で安定的な畜産経営を維持するため、畜舎整備費用の一部を支援します。

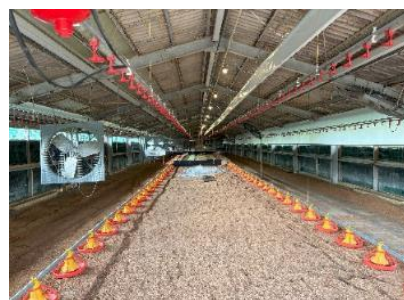
【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 4,000 千円

事業費 3,000千円 上限 1/3補助

(新規就農者用 低コスト畜舎参考)
柱、屋根、壁、柵等の補改修
(災害等の修繕、部分的な修理は除く)

佐多地区	3件	3,000千円
根占地区	3件	1,000千円
	計	4,000千円



(畜産基地事業牛舎及び鶏舎)

【財源】

町負担額 4,000 千円

経済課

家畜改良事業(滑川地区畜産環境整備事業(臭気対策))

4,026 千円

担当:畜産係

予算書 69ページ

畜産環境をめぐる情勢は、畜産経営の大規模化、農場と民家の混在化により、町民の畜舎周辺環境への問題意識は年々厳しくなっています。特に家畜排せつ物の処理・切り返し作業の過程で発生する臭気問題は、緊急に取り組むべき重要課題であることから、養豚農家関連施設に臭気低減効果のあるアンモニアメッシュを設置し、農家・町民の調和の取れる臭気低減対策に取り組みます。(2戸ずつ3カ年の計画)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 4,026 千円

養豚関連施設 2戸の整備

アンモニアメッシュ

1巻50m(242,000円) × 11本

1巻10m(61,600円) × 5本

他関連資材費

※設置工事費は農家負担



(アンモニアメッシュ設置風景)

【財源】

町負担額 4,026 千円

畜産クラスター事業(施設整備事業)

34,433 千円

担当:畜産係

予算書 70ページ

本町の畜産業においては、事業を継承する新規就農者及び後継者としての若手が育っている中、畜舎については、経年による設備の故障や老朽化による飼育環境の悪化により、商品性の低下や、農家及び家畜の事故リスクが高まっています。安全で安定的な畜産経営を維持するため、畜舎整備費用の一部を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 34,433 千円

哺育ロボット育成牛舎の整備(牛舎整備、哺育ロボット2基整備)

総事業費 75,753,700円

1/2補助 34,433,000円補助

【財源】

国庫補助金 34,433 千円



新牛舎整備 風景



哺育ロボット(ゲート)

経済課

有害鳥獣対策事業

19,460 千円

担当:林務係

予算書 72ページ

現在、南大隅町内全域にわたり水稲、野菜、果樹、畦畔などに対して、イノシシ・ニホンザル等による大きな被害を受けています。被害を防止、軽減するには個体数を減少させることが重要になるため、狩猟担い手の増員、定着を目的に新規取得者・登録申請手数料の全額補助を行います。また、有害鳥獣捕獲許可事務取り扱い要領に基づき、捕獲従事者へ鳥獣捕獲事業指示書を発行し、指示期間内に捕獲されたイノシシ・ニホンザル・カラス・タヌキ・アナグマ・ニホンジカ・ヒヨドリに対する捕獲報償金を支払います。

【事業費内訳】

報償費	14,800 千円
委託料	940 千円
負担金補助及び交付金	3,720 千円



(捕獲したイノシシ)

【財源】

町負担額	19,460 千円
------	-----------

町有林経営委託事業

12,806 千円

担当:林務係

予算書 74ページ

本町の町有林は、根占地区町有林460.09ha、佐多地区町有林795.81haの合計1255.90haであり、その整備は「南大隅町森林整備計画」を基本にし、その中で「森林経営計画」を策定し計画的に造林事業、森林環境整備事業を行っています。今後は県内の木材需要も増加することが予想されており、本町においても、スギ・ヒノキ等の人工林が利用期を迎えてきています。間伐等の森林整備を推進するとともに、林業担い手の育成や森林施業の集約化、路網整備を計画的に行う必要があります。今後、町有林を核として民有林を取り込み町有林、民有林が一体となった造林事業を推進していきます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	12,806 千円
・搬出間伐	12ha
・下刈	5ha
・林地残材搬出	186m ³
・路網整備(森林作業道)	1,800m
・皆伐	1ha
・造林	1ha
・大鹿倉林道管理委託(維持管理・除草)	
・事務委託	



(再造林・下刈)

【財源】

町負担額	12,806 千円
------	-----------

経済課

森林環境譲与税関係事業

22,491 千円

担当:林務係

予算書 72・73ページ

国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため創設された森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく意向調査等の事業や、町内の貴重な松林を松くい虫の被害から護るために薬剤の樹幹注入を行います。また、林業担い手育成の一環として、大隅森林組合に所属する南大隅町在住の作業班員に対する各種制度への加入を促進することにより、作業班員の就労条件を改善し就労の長期安定化を図ります。その他にも下刈や人工造林の実施に対する助成を行い、森林整備の促進を図ります。

<主な事業内容>

- ・景勝松林保全対策事業 2,527千円
- ・中間土場管理委託料 687千円
- ・林地台帳データ更新業務委託 2,695千円
- ・南隅森林認証協議会負担金 429千円
- ・林業退職金共済加入促進事業 452千円
- ・社会保険制度等加入促進事業 1,605千円
- ・労災任意保険制度加入促進事業 140千円
- ・森林炭素マイレージ補助金 248千円
- ・南大隅町未来の森林づくり交付金 3,750千円
- ・森林整備促進助成事業 8,898千円

【事業費内訳】

委託料	5,909 千円
使用料及び賃借料	660 千円
原材料費	400 千円
負担金補助及び交付金	15,522 千円



(景勝松林樹幹注入)

【財源】

譲与税	22,491 千円
-----	-----------



(間伐)



(中間土場)

経済課

漁港管理事業

担当:水産係

6,160 千円

予算書 76ページ

水産機能保全事業により、尾波瀬港の泊地の浚渫工事、田尻港の物揚げ場舗装工事・防波堤ブロックの修繕工事により機能改善を図るための設計委託を行います。

【事業費内訳】

委託料(設計委託) 6,160 千円

【財源】

国庫補助金 2,800 千円

町負担額 3,360 千円



(尾波瀬漁港)

種子島周辺漁業対策事業

担当:水産係

201,413 千円

予算書 76ページ

安定した養殖魚の生産、出荷経営を図るため、ねじめ漁業協同組合が実施する養殖係留施設の更新費用の一部を助成します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 201,413 千円

【財源】

国庫補助金 177,687 千円

県補助金 11,863 千円

町負担額 11,863 千円



(ねじめ漁協養殖生簀)

経済課

ブリ飼付事業

500 千円

担当:水産係

新規事業

予算書 76ページ

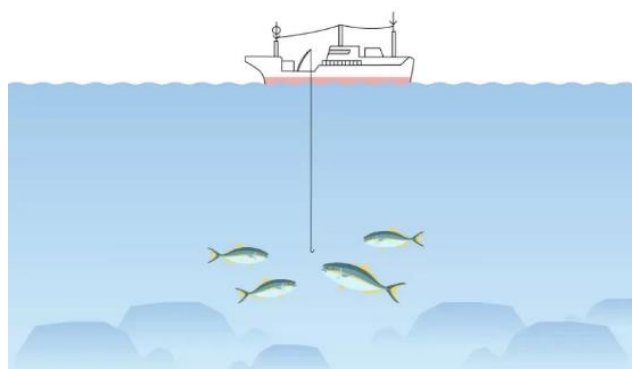
冬季の代表的な漁法であるブリの飼付漁業の運営、経費面の低コスト化・安定的な漁業経営の維持を図るため支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 500 千円

【財源】

町負担額 500 千円



(ブリ飼付漁業のイメージ)

建設課

道路維持事業

担当:土木係

124,286 千円

予算書 84ページ

町内の道路を安心・安全に通行できるよう、シルバー人材センターへの委託による除草作業や補修作業を行います。併せて権限移譲を受けている佐多岬公園線、国道269号線(今市～大浜)、県道鹿吾佐線(尾波瀬～大泊)についても計画的な除草作業を実施します。

【事業費内訳】

○道路維持	89,286 千円
需用費	30,204 千円
委託料	50,644 千円
原材料費	5,180 千円
公有財産購入費 他	3,258 千円
○道路メンテナンス橋梁補修	35,000 千円
委託料	35,000 千円

【財源】

国庫補助金	10,472 千円
県委託金	5,000 千円
使用料及び手数料	2,466 千円
町負担額	106,348 千円



清掃作業(参考)



町道修繕(参考)

道路新設改良事業

担当:土木係

24,595 千円

予算書 84・85ページ

町道の安全性や利便性を考慮し、より安全で便利な通行を確保するための計画的な改良工事に向けて、設計委託や工事を行います。

【事業費内訳】

需用費	230 千円
役務費	48 千円
委託料	5,000 千円
使用料及び賃借料	3,317 千円
工事請負費	15,000 千円
補償補てん及び賠償金	1,000 千円

【財源】

町負担額	24,595 千円
(うち、地方債 21,000千円)	



町道新設改良(諏訪中線)

建設課

河川事業

担当:土木係

4,977 千円

予算書 85ページ

河川の流れを阻害しないように河川敷の支障木を伐採し、河川維持管理に努めます。また、県から管理委託を受けている雄川の水門については、定期点検や清掃等の適正管理を行います。

【事業費内訳】

需用費	3,050 千円
委託料	1,927 千円

【財源】

県委託金	901 千円
使用料及び手数料	2,378 千円
町負担額	1,698 千円



河川敷等伐採(参考)

海岸・港湾事業

担当:土木係

4,413 千円

予算書 85ページ

台風や季節風などの影響により、海岸に堆積した砂の飛散防止のため、砂除去等を行い、安全で住みよい環境を確保します。港湾施設が、安全に利用できるよう適切な管理を行います。

【事業費内訳】

○海岸	1,118 千円
需用費	1,088 千円
負担金補助及び交付金	30 千円

○港湾	3,295 千円
需用費	2,000 千円
負担金補助及び交付金	1,295 千円

【財源】

町負担額	4,413 千円
------	----------



浜尻海岸・浜尻港湾

建設課

農地事業

担当:土木係

49,693 千円

予算書 70-71ページ

農道等の補修や清掃維持管理を行い、農耕車両の利便性及び安全性を確保し、より効果的な営農が展開できるよう努めます。

【事業費内訳】

職員手当等	43 千円	
需用費	10,062 千円	
委託料	1,819 千円	
使用料及び賃借料	1,112 千円	
原材料費	2,711 千円	
負担金補助及び交付金	33,946 千円	

負担金内訳

・水利施設整備事業		
両根占	30,000千円 × 12.5%	3,750 千円
肝属南部	50,000千円 × 15%	7,500 千円
・農地整備事業(広域農道)		
舗装工	30,000千円 × 21.5%	6,450 千円
・畑地帯総合整備事業		
上之原	40,000千円 × 18.65%	7,460 千円
他負担金等		8,786 千円

【財源】

県委託金	20 千円
負担金(土地改良区)	3,550 千円
町負担額	46,123 千円
(うち、地方債 16,900千円)	



林道事業

担当:土木係

8,053 千円

予算書 74ページ

町内の林道(根占地区9路線・佐多地区4路線)を安心・安全に通行できるよう、シルバー人材センターへの委託による除草作業や補修作業を行います。

【事業費内訳】

需用費	3,036 千円
委託料	4,202 千円
使用料及び賃借料	769 千円
負担金補助及び交付金	46 千円

【財源】

国庫補助金	1,200 千円
町負担額	6,853 千円



建設課

道路橋梁災害復旧費

担当:土木係

58,000 千円

予算書 108ページ

令和8年度の突発的な災害に備えて、修繕料、委託料、工事請負費等の経費を計上します。また、令和7年度発生 of 町道瀬戸山中須線の復旧を行います。

【事業費内訳】

需用費	3,000 千円
委託料	8,000 千円
工事請負費	47,000 千円
・過年災	: 47,000千円 (R7災・瀬戸山中須線)



町道瀬戸山中須線(7災)

【財源】

国庫負担金	23,871 千円
・過年災	:(補助対象額)35,790千円×66.7%

町負担額	34,129 千円
(うち、地方債	29,900千円)

公営諏訪4号住宅現地建替事業

担当:住宅係

38,700 千円

予算書 86・87ページ

南大隅町公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化した(昭和47年建設)公営諏訪4号住宅の解体を行います。

【事業費内訳】

工事監理委託	2,700 千円
工事請負費(解体)	36,000 千円



【財源】

国庫補助金	10,800 千円
町負担額	27,900 千円
(うち、地方債	27,900千円)

建設課

道路作業用重機購入事業

担当:土木係

7,225 千円

予算書 84ページ

道路作業用重機(草刈用バックホー)を購入し、作業の省力化及び効率化の推進を図り、町内の道路を安心・安全に通行できるよう計画的な除草作業を実施します。

【事業費内訳】

需用費	131 千円
役務費	274 千円
備品購入費	6,820 千円

【財源】

町負担額	7,225 千円
------	----------



バックホーを活用した草刈作業

教育振興課

宮迫武蔵・オノリ教育基金事業

11,799 千円

担当:教育総務係

予算書 92ページ

宮迫武蔵・オノリ夫婦より遺贈された浄財から、「南大隅町ネッピー・みさきちゃん奨学金基金条例」により、奨学ローンの返還、教育支援事業として「小・中学校入学支援金」及び「修学旅行助成金」を引き続き行い、子育て世代の教育環境支援として有効活用を図ります。

修学旅行助成は、自己負担金の地域差を考慮した支援を行います。

(扶助費)

小学校入学支援金 50,000円×35人=1,750,000円
 中学校入学支援金 50,000円×30人=1,500,000円
 神山小学校修学旅行助成金 39,000円×34人=1,326,000円
 根占中学校修学旅行助成金 74,100円×30人=2,223,000円
 (佐多小学校・第一佐多中学校R9年度実施予定)

(補助金)

ネッピー・みさきちゃん
 奨学金償還補助
 利息分 2,000,000円
 元金分 3,000,000円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 5,000 千円
 扶助費 6,799 千円

【財源】

町負担額 11,799 千円
 (宮迫武蔵・オノリ教育基金)



(修学旅行支援)

南大隅高等学校存続推進事業

29,060 千円

担当:教育総務係

予算書 93-94ページ

南大隅高等学校存続のため、寮の管理運営に係る諸経費及び在学する全生徒に通学費の補助と資格取得や部活動支援等の就学支援事業を実施します。また、南大隅高校校舎の空調設備の設置補助を行い、保護者の負担軽減を図ります。令和2年度から取り組んでいる南大隅高校魅力発信交流(地域みらい留学)事業を継続し、都市部の生徒を対象にした地域みらい留学フェスタへ参加し、南大隅高等学校の魅力を発信し、入学希望者の確保に努めます。

【事業費内訳】

需用費 3,107 千円
 役務費 251 千円
 委託料 17,546 千円
 使用料及び賃借料 541 千円
 負担金補助及び交付金(以下内訳)
 就学支援事業 1,000 千円
 存続推進協議会負担金 50 千円
 通学補助 2,790 千円
 高校魅力発信交流事業 3,280 千円
 施設改善補助金 495 千円

【財源】

国庫補助金 12,362 千円
 町負担額 11,898 千円
 使用料及び手数料(寮費) 4,800 千円



(生徒寮)

教育振興課

小学校管理事業

1,069,747 千円

担当:教育総務係

予算書 94・95ページ

神山小学校、佐多小学校の施設管理(修繕、電気料、水道料、電話料等)を行い、安全で適切な学校環境管理に努めます。

佐多小学校は、第一佐多中学校施設内における費用を中学校と按分して支出します。

【事業費内訳】

報酬	660 千円
旅費	29 千円
需用費	16,388 千円
役務費	3,694 千円
委託料	38,524 千円
使用料及び賃借料	2,907 千円
工事請負費	1,006,996 千円
備品購入費	353 千円
負担金補助及び交付金	182 千円
補償補填及び賠償金	14 千円



(学校施設)

【財源】

国庫補助金	182,514 千円
分担金及び負担金	80 千円
諸収入	1 千円
町負担額	887,152 千円
(うち、地方債 758,200千円)	

小学校教育振興事業

4,648 千円

担当:教育総務係

予算書 96ページ

教材や図書を購入し、学習環境の整備を図ります。また、要保護、準要保護児童へ就学援助費の助成を行います。

【事業費内訳】

需用費	2,348 千円
使用料及び賃借料	150 千円
備品購入費	1,199 千円
扶助費	951 千円



(学校授業の様子)

【財源】

町負担額	4,648 千円
------	----------

教育振興課

神山小学校屋内運動場建替事業

1,043,295 千円

担当:教育総務係

予算書 95ページ

昭和47年に建築された神山小学校屋内運動場は、築年数50年を迎えており令和3年度に行った耐力度調査では健全度が100点中36点と劣化が著しく「危険建物」と判定されました。そのため建替にむけて令和5年度から令和6年度にかけて基本・実施設計、令和7年度に空調設備設置に係る実施設計を行っており、令和8年度から工事に着手します。建替を行うことにより安心安全で快適に使用できるように整備を図ります。また、新築工事完了後に既存屋内運動場の解体を行うための設計業務委託も併せて着手し、早期完了を目指します。

【新屋内運動場 概要】

屋内運動場 鉄筋コンクリート造 平屋建て
建築面積:1,265.21㎡(382.72坪)
延床面積:1,120.87㎡(339.06坪)

内部仕上げ ミニバスケットコート 2面
バトミントンコート 3面
バレーコート(9人制) 1面
バレーコート(6人制) 2面
バレーコート(小学生) 2面
室内冷暖房空調 個別パッケージ 10基

【事業費内訳】

- 1 神山小学校既存屋内運動場解体工事設計業務委託
設計委託料 16,987 千円
- 2 神山小学校屋内運動場建替工事監理業務委託
監理委託 19,312 千円
- 3 神山小学校屋内運動場建替工事
工事請負費 1,006,996 千円

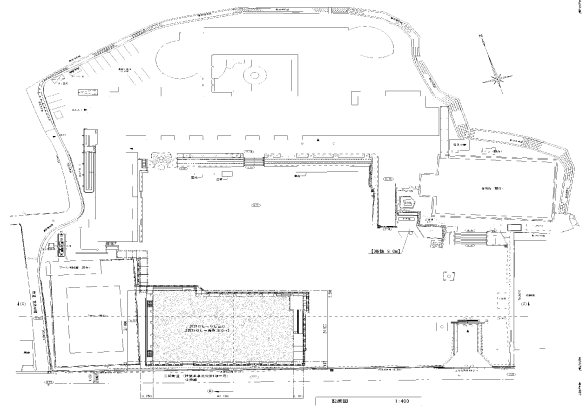
【財源】

国庫負担金	36,632 千円
国庫補助金	145,882 千円
地方債	758,200 千円
一般財源	102,581 千円

※交付金総額 182,514,000円のうち、36,501,000円(負担金・交付金それぞれ約20%)を令和8年度に請求、残りの 146,084,000円を令和9年度以降に請求予定。



(完成予定図)



(配置図)

教育振興課

中学校管理事業

39,461 千円

担当:教育総務係

予算書 96・97ページ

根占中学校、第一佐多中学校の施設管理(修繕、電気料、水道料、電話料等)を行い、安全で適切な学校環境管理に努めます。

【事業費内訳】

報酬	612 千円
報償費	122 千円
旅費	40 千円
需用費	16,963 千円
役務費	3,654 千円
委託料	11,156 千円
使用料及び賃借料	5,896 千円
工事請負費	462 千円
備品購入費	295 千円
負担金補助及び交付金	245 千円
補償補てん及び賠償金	16 千円



(学校施設)

【財源】

分担金及び負担金	52 千円
諸収入	12 千円
町負担額	39,397 千円
(うち、地方債 3,400千円)	

中学校教育振興事業

6,814 千円

担当:教育総務係

予算書 97・98ページ

教材や図書を購入し、学習環境の整備を図り、中学校部活動総体出場補助を行います。また、要保護、準要保護児童へ就学援助費の助成を行います。

【事業費内訳】

需用費	2,073 千円
使用料及び賃借料	325 千円
備品購入費	2,741 千円
負担金補助及び交付金	800 千円
扶助費	875 千円



(学校授業の様子)

【財源】

町負担額	6,814 千円
------	----------

教育振興課

根占中・佐多地区小中一貫校屋内運動場空調設備設置事業	7,747 千円
担当:教育総務係	新規事業 予算書 97ページ

文科省から発出された令和6年11月29日付の通知書で、避難所機能を持つ学校の屋内運動場について、能登半島地震をはじめとした近年の自然災害の激甚化や頻発化を踏まえ、防災機能の強化を目的とした更なる整備が必要な状況と示されました。これにより新たに創設された「空調設備整備臨時特例交付金」を活用して、根占中学校と佐多地区小中一貫校に空調設備を設置し、避難所機能の強化を図るとともに、通常の教育活動での使用も可能とするなど、教育の充実も併せて強化します。

【事業費内訳】

委託料(設計委託) 7,747 千円
根占中・佐多地区小中一貫校屋内運動場空調設備設計業務委託

【財源】

町負担額 7,747 千円
(うち、地方債 3,400千円)



(屋内運動場 空調設置(例))

教育振興課

学習支援員事業

44,075 千円

担当:学校教育係

予算書 92・93ページ

特別な支援を必要とする児童生徒に対して、学習支援員を配置して、学習や学校生活の支援を行います。

■小学校:7名 ■中学校:4名 計11名

【事業費内訳】

報酬・職員手当等	35,939 千円
共済費(社会保険料等)	7,726 千円
旅費(費用弁償)	410 千円

【財源】

町負担額	44,075 千円
------	-----------



学校での授業の様子

スクールカウンセラー事業

464 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

児童生徒の不登校や問題行動などに対応するため、専門的な知識を有する臨床心理士をスクールカウンセラーとして配置し、相談業務などを行います。

【事業費内訳】

報償費(謝金)	432 千円
旅費(費用弁償)	32 千円

【財源】

町負担額	464 千円
------	--------



カウンセラーによる面談

教育振興課

スクールソーシャルワーカー事業

1,200 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

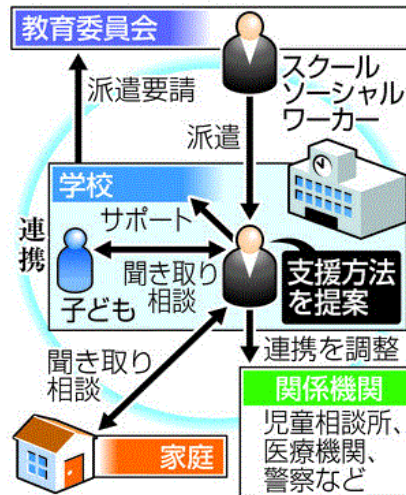
児童生徒の様々な問題に対応するため、スクールソーシャルワーカーを配置し、児童相談所をはじめとする行政機関などの外部機関と学校、家庭との連携環境の構築や自立支援相談を行います。

【事業費内訳】

委託料 1,200 千円

【財源】

町負担額 1,200 千円



相関図

外国語指導助手(ALT)事業

12,200 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

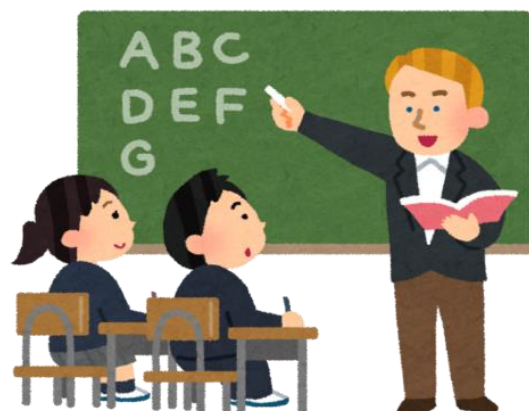
小・中学校の英語発音や国際理解教育の向上を目的に外国語指導助手(ALT)2名を派遣します。各学校では、指導教材の作成補助、授業の補助、児童生徒との会話や交流、外国の文化についての情報提供を行います。

【事業費内訳】

委託料 12,200 千円

【財源】

町負担額 12,200 千円
(うち、地方債 11,000千円)



授業の様子

教育振興課

特別支援児童送迎事業

3,079 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

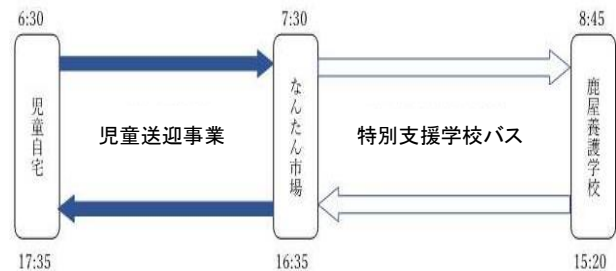
特別支援児童が、鹿屋養護学校へ通学するための送迎支援事業です。
 なんたん市場から鹿屋特別支援学校までは、鹿屋特別支援学校の通学バスがあるため、児童
 自宅からなんたん市場までの送迎を行います。
 送迎は公用車を使用し、シルバー人材センターに運転手と補助員を委託します。

【事業費内訳】

委託料 3,079 千円
 送迎運転手・補助員委託

【財源】

町負担額 3,079 千円



南大隅町教育移住支援事業

400 千円

担当:学校教育係

予算書 92ページ

南大隅町佐多地区への移住定住促進と児童生徒の増加及び空き家・空き住宅の解消を目的とする事業です。

○引っ越し費用の助成金

1世帯あたり一律10万円とし、対象の子ども3人目から1人あたり5万円を追加

○経過年追加助成金

通学後1年経過ごとに、児童生徒1人につき、50,000円を追加支給

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金
 引越し費用助成金 350 千円
 経過年追加助成金 50 千円

【財源】

町負担額 400 千円



教育振興課

スクールバス運行委託事業

64,849 千円

担当: 学校教育係

予算書 93ページ

遠距離通学の児童・生徒の利便性・安全性確保のためにスクールバスを運行します。

- ・ 根占地区: 3路線(宮田・登尾路線, 城内路線, 滑川路線)
- ・ 佐多地区: 2路線(大中尾路線, 郡・竹之浦路線)
- ・ 小学1年生の下校便に乗降補助員を配置し、児童の事故防止に努めます。

委託料(神山小・根占中スクールバス運行)	42,000千円
委託料(佐多小・第一佐多中スクールバス運行)	20,700千円
乗降補助委託(根占地区・佐多地区)	849千円
修繕料(佐多小・第一佐多中スクールバス)	1,300千円

【事業費内訳】

委託料	63,549 千円
需用費(修繕料)	1,300 千円

【財源】

町負担額	64,849 千円
------	-----------



小・中学校図書館事務事業

12,313 千円

担当: 学校教育係

予算書 92-93ページ

児童・生徒の読書離れを防ぐため、図書館事務員を各小・中学校に配置し、教諭と連携して学校図書館の充実を図ります。(佐多小学校と第一佐多中学校は兼務)

【事業費内訳】

報酬・職員手当等	9,842 千円
共済費(社会保険料等)	2,295 千円
旅費(費用弁償)	176 千円

【財源】

町負担額	12,313 千円
------	-----------



学校図書館イメージ

教育振興課

小中学校ネットワーク機器更新リース事業

5,856 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

令和2年度に導入した町内小中学校内のネットワーク機器(ファイアウォール・AP・SW・ルーター等)について、メーカーサポート期間の5年が経過し、ネットワーク全体のパフォーマンス低下やセキュリティリスクが高まるため、新たな機器に更新し、児童生徒の安心・安全で安定的な学習環境整備を図ります。

836,550円 × 7月 = 5,855,850円(税込)※夏休み中に更新予定

【事業費内訳】

使用料及び賃借料 5,856 千円

【財源】

町負担額 5,856 千円



ICT教育支援委託

4,180 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

ICT教育支援員を配置することで、児童生徒の1人1台端末やPC、校内ネットワークなどのICT機器の活用・管理・メンテナンスを専門的にサポートし、教員の授業準備、操作支援、トラブル対応を行うことで、学校のICT教育を促進します。

【事業費内訳】

委託料 4,180 千円

【財源】

町負担額 4,180 千円



教育振興課

南大隅町キャリア教育推進事業

1,200 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

町内の各小中学校が、各校の実態に応じた講師を招聘し、講演や体験活動を実施できるよう、適切な支援を行い、南大隅町の未来を担う児童生徒が、社会の中で自分の役割を見つけ、自分らしく生きることができるよう、「夢見るこども育成プロジェクト」を実施し、キャリア教育の推進を図ります。

謝金300,000円×4校

【事業費内訳】

報償費(謝金) 1,200 千円

【財源】

町負担額 1,200 千円



英語体験事業(イングリッシュデイ)

100 千円

担当:学校教育係

新規事業

予算書 93ページ

南大隅町在住の小・中学生に英語にじっくりと触れる機会を設け、英語に対する興味・関心を高めます。また、様々な文化に触れることによってそれぞれの文化の良さや特徴を感じ、それらと比較することで南大隅町のよさを改めて感じる機会を作ります。

【事業費内訳】

報償費(謝金) 100 千円

【財源】

町負担額 100 千円



教育振興課

社会教育関係団体補助事業

1,795 千円

担当:社会教育係

予算書 99・102ページ

社会教育総務費

●町地域女性会連絡協議会 974,000円

子どもたちの健全育成、高齢者・障害者への支援、ボランティア活動など真に住みよい地域社会づくりに寄与することに努め、会員相互の親睦と組織強化の推進を図ります。

●町PTA連絡協議会 221,000円

児童・生徒の健全育成に関わるPTA関係者の情報交換・協働態勢及び活動基盤の整備を図り、連携した取り組みの強化に努めます。子育てセミナーについては、会員のニーズに合った内容による実施に努めます。

青少年育成費

●町子ども会育成連絡協議会 300,000円

子ども会の健全な育成を図るため、育成会相互の連携を密にして、町内における子ども会活動の充実と普及に努め、心豊かな青少年育成活動に寄与するとともに、組織の強化の推進を図ります。

●町青年団協議会 200,000円

町青年団は、団員の親睦、異年齢集団との交流を深め、これからの南大隅町を担う青少年の育成と青年団組織力の拡大・強化に努め、町の事業に積極的に取り組みます。

●町高校生クラブ運営実行委員会 100,000円

高校生クラブは、町内の各種イベントへの積極的なスタッフ参加、ボランティア活動、地域活動への参画等に努めます。また南大隅高校存続に寄与します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,795 千円 (補助金)

【財源】

町負担額 1,795 千円

家庭教育充実事業

227 千円

担当:社会教育係

予算書 98・99ページ

保護者が家庭教育の機能を高めるための学習を深め、親の役割を自覚することによって心豊かな子どもの育成を図るとともに個々の家庭における情報交換や相談支援を行うことで、家庭教育の充実に努めます。

・家庭教育学級委託料

小学校 60,000円×1校 中学校 60,000円×1校 小・中一貫校 60,000円×1校

・家庭教育フェスタ講師・家庭教育支援員謝金 46,500円

【事業費内訳】

報償費(謝金) 47 千円

委託料(3校) 180 千円

【財源】

町負担額 227 千円



(家庭教育フェスタ・紅茶の入れ方体験)

教育振興課

生涯学習講座事業

担当:社会教育係

2,344 千円

予算書 99ページ

町民の生涯学習への意識の高揚を図るため、生涯学習講座の開設を行い、広報誌等により周知・啓発に努めます。また、移動講座等の普及に努めます。

【事業費内訳】

報償費	2,084 千円
需用費(消耗品費・印刷製本費)	140 千円
備品購入費	120 千円



【財源】

雑入(受講料)	200 千円
町負担額	2,144 千円



地区公民館育成事業

担当:社会教育係

7,450 千円

予算書 100ページ

地区公民館の自主的な地域づくり活動費を補助することにより、生涯学習や地域づくり活動の拠点となる地区公民館活動を支援し、南大隅町全体の町づくりを推進します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金(補助金)	7,450 千円
-----------------	----------

【財源】

町負担額	7,450 千円
(うち、地方債 7,000千円)	



(地区公民館地域づくり会議)

教育振興課

図書館事業

担当:社会教育係

16,310 千円

予算書 100・101ページ

図書館は基本である資料の充実を図り、町民の暮らしや学びを支えるとともに他の地域の図書館等とネットワーク構築された大隅広域ネットワークを活用して、利便性に配慮した質の高いサービスを提供し、すべての世代が集える知の拠点となる図書館をめざします。また、子どもたちに読書の楽しさを知ってもらい生涯の読書習慣の支援に取り組むとともに、子どもの読書活動を推進し、ブックスタート・セカンドブック・サードブック事業では、子どもと読書活動をつなぐ実践活動として、幼いころから多くの本に接し、本の楽しさを知り、親子、家庭、地域のコミュニケーションの必要性と保護者の読書に対する意識改革を図り、どの家庭にも本のある環境づくりに寄与します。

昨年度から始めた図書館まで来館することが困難な方を対象とした本の無料宅配サービス事業については周知に努め継続して実施します。また、3年目となる「やしまたろうの日」開催や図書館音楽会など読書以外でも図書館を身近に感じて楽しめるようにイベントを実施します。

【事業費内訳】

報酬・職員手当等・共済費等	11,660 千円
需用費 <small>(消耗品費・食糧費・修繕料)</small>	1,285 千円
役務費 <small>(通信運搬費・火災保険料・手数料)</small>	87 千円
備品購入費	975 千円
その他	2,303 千円



(R7大人のための秋の図書館音楽会)

【財源】

雑入(その他収入)	2 千円
町負担額	16,308 千円



(R7やしまたろうの日～やしまたろうと俳句を詠む～)

文化財保護事業

担当:社会教育係

3,967 千円

予算書 101ページ

町文化財保護審議会と協議しながら、文化財の適正な管理を行うとともに、伝統芸能の継承活動を支援するなど、文化財保護活動を積極的に進めます。また、南大隅歴史研究会とも連携して文化財への愛護思想を醸成します。

【事業費内訳】

需用費 <small>(消耗品費・修繕料)</small>	640 千円
委託料	1,535 千円
負担金補助及び交付金	1,500 千円
その他	292 千円



(R7八坂神社の祇園祭)

【財源】

雑入(その他収入)	1 千円
町負担額	3,966 千円

教育振興課

記録映像保存事業

560 千円

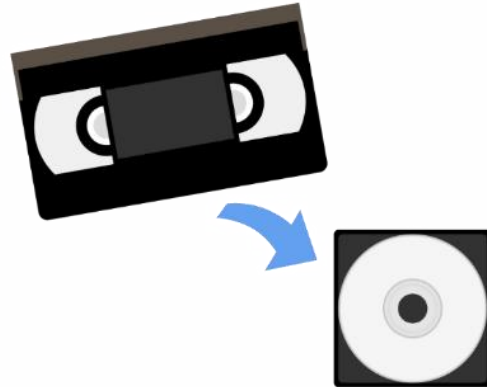
担当:社会教育係

新規事業 予算書 101・102ページ

町民の方など一般の方が所有しているビデオテープ等のアナログで撮影されている祭りや伝統芸能などの過去の映像を記録として後世へ引き継ぐためデジタル化して保存します。

【事業費内訳】

報償費(記念品) 60 千円
委託料 500 千円



デジタル化のイメージ

【財源】

町負担額 560 千円

南端まちづくり活動事業

497 千円

担当:社会教育係

予算書 102ページ

毎月第3土曜日の「青少年健全育成の日」に合わせて小・中・高校生・一般の方々と『南端まちづくり活動』を実施しています。平成17年から始まった活動ですが、今では地区公民館や自治会などを中心にした美化活動として町内一円に広がっています。今後も観光の町としての美しい景観づくりを通して、青少年の心に豊かな郷土意識を涵養するために、この活動の推進に努めます。

【事業費内訳】

需用費 287 千円
(消耗品費・燃料費・食糧費)
委託料 210 千円



(根占地区)



(佐多地区)

【財源】

町負担額 497 千円

教育振興課

チャレンジスクール事業

担当:社会教育係

900 千円

予算書 102ページ

異年齢(小・中学生)による集団宿泊や厳しい体験活動を通して、自主性・協調性・忍耐力を培い、併せて南大隅町を担うリーダーの育成に努めます。

また、他の自然・文化に触れることで、南大隅町の良さを再発見させる機会を構築し、郷土愛を育み、感謝と思いやりのある心豊かな青少年活動の推進を図ります。R8年度は本町と「災害時相互応援協定」を締結している湧水町において児童生徒との交流や様々な体験活動を行うチャレンジスクールを実施予定です。

事業計画

- ・事前研修会
- ・体験活動 2泊3日
- ・事後研修会

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 900 千円

【財源】

町負担額 900 千円



(R7年度チャレンジスクールin高千穂)

地区集会施設整備事業

担当:社会教育係

3,330 千円

予算書 102ページ

地域活動の拠点としての機能を図るため修繕等により管理に努め、川北地区集会施設及び川南地区集会施設におけるトイレの温水洋式化改修、横ビュー高原の研修室の劣化したフロアカーペットの張替を行います。

川北地区集会施設トイレ改修 750千円
川南地区集会施設トイレ改修 180千円
横ビュー高原ふれあい館カーペット張替 900千円
他・一般修繕 1,500千円

【事業費内訳】

需用費(修繕料) 3,330 千円

【財源】

町負担額 3,330 千円
(うち、地方債 1,800千円)



(横ビュー高原ふれあい館・現況)



(川北地区集会施設の女子トイレ現況)

教育振興課

町民文化祭・生涯学習大会事業

700 千円

担当:社会教育係

予算書 103ページ

町民文化祭・生涯学習大会を開催し、町文化協会員や生涯学習講座生、児童生徒等が日頃から取り組んでいる文化芸術活動の成果を発表、鑑賞することで文化醸成の機運を高めます。

【事業費内訳】

報償費(謝金)	50 千円
旅費	10 千円
需用費(消耗品費)	40 千円
負担金補助及び交付金 (町文化協会)	600 千円

【財源】

町負担額	700 千円
------	--------



(R7年度町民文化祭・生涯学習大会)

文化団体補助事業

500 千円

担当:社会教育係

新規事業

予算書 103ページ

町内の文化活動団体「南蛮FLAG」は舞台発表や各種イベント参加等いろいろな活動を行っており、文化祭・記念式典等の町イベントだけでなく町外でのイベントにも招待され舞台発表を行って高い評価を受けています。「南蛮FLAG」による伝統芸能を取り込んだ舞台発表等の活動は南大隅町の文化活動に貢献しており、伝統芸能が子どもたちが主体となる創作活動で町内外へ文化発信されることから活動の支援を行い、舞台製作の専門の方に委託して歌・踊り・物語・演劇等を組み合わせた舞台作品を制作するための費用を助成します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (文化団体補助金)	500 千円
-------------------------	--------

【財源】

町負担額	500 千円
------	--------



町民文化祭での舞台発表

教育振興課

町スポーツ協会運営補助事業

3,000 千円

担当:社会体育係

予算書 104ページ

町における体育・スポーツの健全な普及と町民の体力・健康増進に努めます。また、専門部による各種スポーツの普及・推進を行ないます。

- ・ 町民の社会体育・レクリエーションの振興
- ・ 各専門部の活動の推進
- ・ 専門部主催のスポーツ体験会等を開催(町民への啓発奨励指導)
- ・ 肝属地区スポーツ大会等の出場支援 等

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 3,000 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 3,000 千円



(R7スポーツの日体験風景)

町スポーツ少年団運営補助事業

500 千円

担当:社会体育係

予算書 104ページ

青少年の親睦と融和、競技力の向上、指導者の資質向上、母集団の組織充実を図ります。

- ・ スポーツ少年団の登録 (R7. 8月現在 7団体 団員数 84人)
- ・ 各少年団の活動支援
- ・ 少年団指導者登録支援
- ・ 育成母集団の充実
- ・ 関係団体との連携

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 500 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 500 千円



(肝属地区少年団交流大会)

教育振興課

各種大会出場補助事業

500 千円

担当:社会体育係

予算書 104ページ

県代表として九州大会規模以上の大会へ出場する選手及びチームの一員として出場する選手へ旅費等を補助します。

出場することにより、スポーツ活動を通じた交流、情報交換及びスポーツ活動の活性化が図られます。

○対象経費:交通費、宿泊費、弁当代、参加料、資料代、事務手続き経費等

○補助:補助対象経費の50%以内

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金
(補助金) 500 千円

【財源】

町負担額 500 千円



(各種スポーツ大会)

サイクルイベント補助事業

400 千円

担当:社会体育係

予算書 104ページ

南大隅町に県唯一の根占自転車競技場があることから、自転車により親しめるようサイクルイベント実行委員会が取り組みを行います。親子サイクリング・佐多岬サイクリング・幼児のランニングバイクによるサイクルフェスタなどのイベントを実施しており、また、自転車の乗り方教室や体験会等を開催し子供から大人までサイクルスポーツを楽しみながら体験します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金
(補助金) 400 千円

【財源】

町負担額 400 千円



(サイクルイベント風景)

教育振興課

海洋センター運営事業

担当:社会体育係

3,628 千円

予算書 103・104ページ

海洋スポーツ活動を通して、心と体を鍛え、自然に対する関心と理解を深めるため、B&G佐多プールでの体力増進、B&G佐多艇庫(大泊)でのカヌー及びSUP等の体験を通じ、海の魅力の普及に努めます。また、B&G指導員の研修に参加し利用者の受入体制を整え、点検・修繕等により施設の適切な管理と利用に努めます。

【事業費内訳】

職員手当等(時間外手当)	304 千円
旅費(B&G指導員研修等)	833 千円
需用費(消耗品費・修繕料 他)	1,606 千円
役務費(保険料)	24 千円
委託料(除草・清掃等)	456 千円
使用料及び賃借料(機械借上料・他)	303 千円
負担金補助及び交付金(補助金・負担金)	102 千円

【財源】

町負担額	3,628 千円
------	----------



(B&G佐多艇庫カヌー体験風景)

南大隅町ドラゴンボート大会事業

担当:社会体育係

226 千円

予算書103・104ページ

ドラゴンボートレースに親しみながら町民間の親睦を深めるため、町内在住の方または町内に勤務される方で編成されたチームによるドラゴンボートレース大会を雄川で開催します。

【R6実績】一般 9チーム、レディース 6チーム、ジュニア 3チーム、計18チーム参加(※レディースは観光アンバサダーチームのオープン参加を含みます。)

【R7実績】悪天候のため中止

【事業費内訳】

報償費(記念品)	120 千円
需用費(消耗品費・食糧費)	34 千円
委託料(音響設備設営)	72 千円

【財源】

町負担額	226 千円
------	--------



(R6ドラゴンボート大会の様子)

教育振興課

佐多岬マラソン大会・佐多岬31度線ウオーク事業

4,855 千円

担当:社会体育係

予算書 104ページ

本土最南端佐多岬の温暖な気候と景観を活かし、町内外のランナー及びウオーキングの参加者に、本町の特徴をアピールし、参加者増の工夫を行うとともに、関係人口の拡大や町民の体力向上・健康増進を図ることを目的として開催します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金)	4,855 千円
R7大会参加者数	
マラソン 353名	
ウオーク 442名	
計 795名	

【財源】

県補助金	2,427 千円
(元気おこし事業)	
町負担額	2,428 千円



(第23回佐多岬マラソン大会風景)

九州自転車競技選手権大会支援事業

1,000 千円

担当:社会体育係

新規事業

予算書 104ページ

九州各県持ち回りで開催される「九州自転車競技選手権大会」が令和8年7月に鹿児島県で開催(トラック競技:県根占自転車競技場、ロード競技:錦江町田代地区特設コース)されます。大会に係る会場確保及び費用等について、鹿児島県自転車競技連盟より開催地自治体への支援依頼があったことから、本町と錦江町ともに大会開催費の一部を同額負担することで大会の円滑運営を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (負担金)	1,000 千円
---------------------	----------

【財源】

町負担額	1,000 千円
------	----------



(前回の熊本大会の様子)

教育振興課

根占ふれあいドームトイレ改修事業

1,515 千円

担当:社会体育係

新規事業

予算書 105ページ

根占ふれあいドームは、築年数30年を迎えており、設備関係も老朽化が著しく、現代の利用形態のニーズに合わない点もみられます。その一つとして、男女トイレの普通便座が挙げられます。使用用途の高い当施設は、町民の皆様があらゆる場面で活用されているため、和式便器から洋式便器への改修を含めた、ウォシュレットの設置を行ない、今後の施設利用者の利便性の向上を図ります。

【男子トイレ 計2基(和式1基、洋式1基)】

男子トイレ便器洋式化 1基

男子トイレウォシュレット設置 2基

【女子トイレ 計4基(和式2基、洋式2基)】

女子トイレ便器洋式化 2基

女子トイレウォシュレット設置 4基

【事業費内訳】

需用費(修繕料) 1,515 千円

【財源】

町負担額 1,515 千円



(現況写真)

佐多山村交流施設花壇撤去事業

1,700 千円

担当:社会体育係

新規事業

予算書 105ページ

施設の正面にある既存の花壇ブロック等を撤去後、地面を整地して鉄鋼スラグを敷き整備することで、施設利用者の駐車スペースの確保を図るとともに、利便性の向上を図ります。

【事業費内訳】

需用費(修繕料) 1,700 千円

【財源】

町負担額 1,700 千円



(現況写真)

教育振興課

社会体育施設熱中症対策事業

2,000 千円

担当:社会体育係

新規事業

予算書 105ページ

南大隅町体育館(昭和51年建設)、南大隅町武道館(昭和54年建設)については、両施設とも築年数が40年以上経過しており、常設型空調設備の新設は難しい状況となっています。そのため、暑い時期に利用する際の熱中症対策として、両施設に移動可能な気化式冷風機と大型扇風機を導入し、施設を利用する方の熱中症リスクの低減を図ります。

〔 町体育館：気化式冷風機 4機、大型扇風機 2機
町武道館：気化式冷風機 4機(1階2機・2階2機)、大型扇風機 2機 〕

【事業費内訳】

備品購入費	2,000 千円
〔 気化式冷風機	1,800 千円
〔 大型扇風機	200 千円

【財源】

町負担額	2,000 千円
(うち、地方債 1,800千円)	



(導入機器イメージ写真)

教育振興課

公共施設予約システム導入事業

2,388 千円

担当:社会体育係・社会教育係

新規事業

予算書 36・103・105ページ

本町の社会体育施設及び社会教育施設では、施設利用の際、事前に施設予約・利用申請（決定）・利用料の納付・施設の鍵の受け渡し等に対話・対面により行っていますが、一般の方々がインターネットで、施設の予約状況確認や事前の利用申請・使用料納付ができるようになることで、人的ミスによる重複予約等のトラブル解消と行政サービスの向上を図ります。併せて、新しい技術に苦手な高齢者層にオンラインによる施設予約システムを利用する機会を提供することでデジタルデバイドの解消を目指します。

【システム導入後の具体的なサービス】

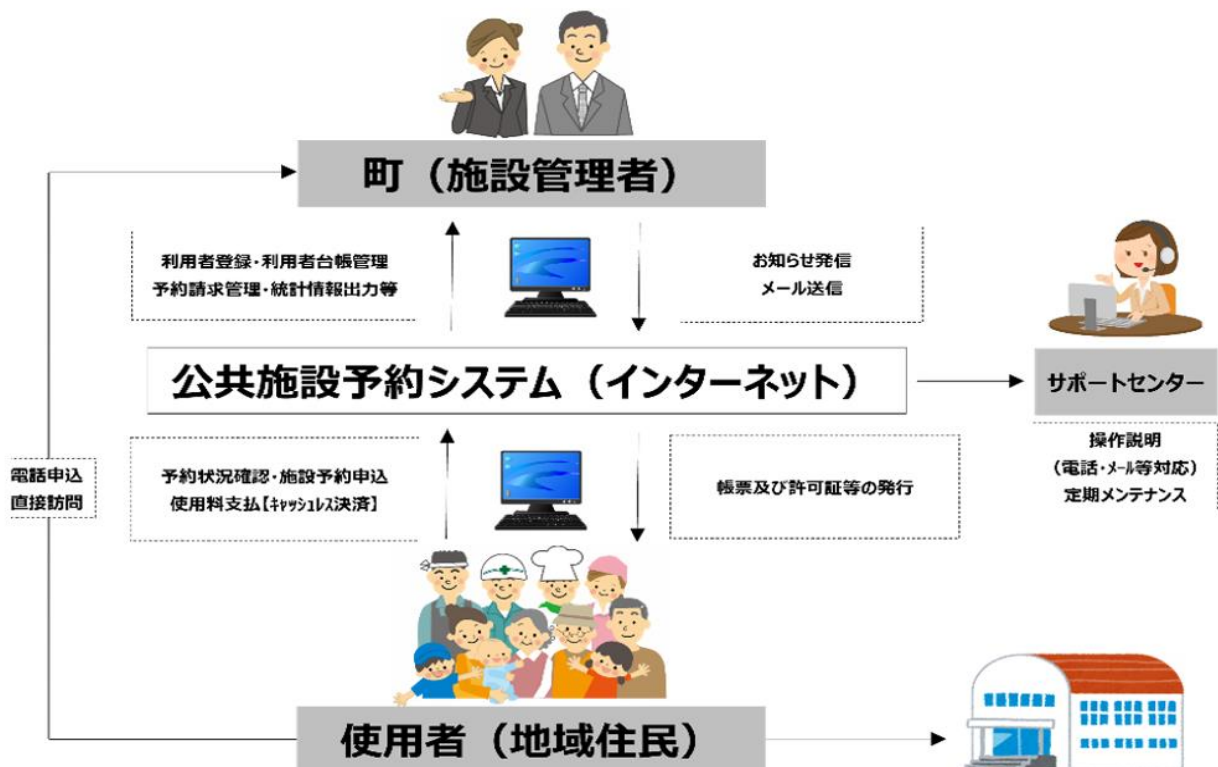
- ①WEBによる施設の予約状況照会、利用者登録、使用申請、仮予約、帳票（利用許可証・請求書・領収書等）の出力、減免、予約変更、予約取消、
- ②WEBによる料金の収納、還付やキャンセル料の管理
- ③公共施設の統計、集計資料の作成及び出力
- ④利用登録者及び申請者へのお知らせ発信、メール送信

【事業費内訳】

委託料（導入委託）	1,540 千円
使用料及び賃借料	848 千円
（ 学校跡地施設	212 千円
（ 地区集会施設	212 千円
（ 保健体育施設	424 千円

【財源】

国庫補助金	1,193 千円
町負担額	1,195 千円



（システム導入後のイメージ図）

教育振興課

学校給食公会計事業

6,716 千円

担当: 学校給食係

予算書 106・107ページ

学校給食費の公会計化により、教職員等の業務負担の軽減が図られ、学校における働き方改革の環境整備が整えられます。さらに、給食会計の町の一般会計への一元化により、会計処理の不正防止、透明性の向上など、学校給食の安定的な実施や充実が図られます。

【事業費内訳】

役務費(手数料) 72 千円
原材料費 6,644 千円

【財源】

雑入(教職員等給食費) 6,644 千円
町負担額 72 千円



(給食会計)

給食費無償化事業

18,381 千円

担当: 学校給食係

予算書 107ページ

学校給食食材の地場産物購入費用の支援により、地産地消の食材を活用することで、地域の文化や産業に関する理解を深め、学校給食食育を推進します。

また、子育て世代の負担軽減を図るため、食材購入費用を支援し、宮迫武蔵・オノリ教育基金を活用して給食費の無償化を行います。

【事業費内訳】

原材料費 18,381 千円

【財源】

県補助金 9,724 千円
町負担額 8,657 千円
(うち、宮迫武蔵・オノリ教育基金 1,265千円)



(学校給食)

教育振興課

学校給食センター空調設備設置改修工事

12,000 千円

担当: 学校給食係

新規事業

予算書 107ページ

学校給食センターの調理室、洗浄室に空調設備を設置し、高温多湿による食中毒の発生を抑えて、衛生的にも安心安全な給食が提供できるようにします。さらに、近年の気候変動による夏場の室温を下げることで、調理員の労働環境を整えます。

【事業費内訳】

工事請負費 12,000 千円
(内訳 空調機新設6台、受電設備改修
ダクト、換気口付属設備改修)



(調理室の様子)

【財源】

町負担額 12,000 千円

農業委員会

農業委員会活動事業

担当:管理係・農地係

17,024 千円

予算書 64・65ページ

農地法に基づく権利移動の許認可業務について、農業委員会定例総会において農地法等の法令に基づき審査を行い、適切な農地管理に努めます。農業委員会の必須業務に位置づけられた農地等の利用の最適化の推進(①担い手への農地利用の集積・集約化、②遊休農地の発生防止・解消、③新規参入の促進)を重点業務として取り組みます。

また、各種研修会等に参加し委員の資質向上を図ります。

【事業費内訳】

報酬	13,889 千円
職員手当等	107 千円
報償費(謝金)	522 千円
旅費	919 千円
需用費(消耗品費)	250 千円
需用費(食糧費)	148 千円
役務費(通信運搬費)	266 千円
委託料	350 千円
使用料及び賃借料	321 千円
負担金補助及び交付金(負担金)	252 千円



(耕作放棄地復旧前)



(耕作放棄地復旧後)

【財源】

県補助金	4,724 千円
県委託金	41 千円
その他	299 千円
町負担額	11,960 千円

機構集積支援事業

担当:管理係・農地係

74 千円

予算書 65ページ

町内に存在する農地について、遊休農地と判断した農地の所有者(管理者)に利用意向調査を行い、今後の利用等を確認し、貸付希望農地については、農地中間管理機構と連携し、担い手への集積など農地の有効利用の促進を図り、遊休農地解消に取り組みます。また、再生困難な農地については、利用状況調査時に判断し、定例総会にて議決を得て、非農地としての取り扱いを進めます。

【事業費内訳】

需用費(消耗品費)	38 千円
需用費(印刷製本費)	15 千円
役務費(通信運搬費)	21 千円

【財源】

県補助金	65 千円
町負担額	9 千円



(農地利用状況調査)



(現地調査)

農業委員会

農地中間管理機構業務

3,689 千円

担当: 管理係・農地係

予算書 65ページ

農用地利用集積計画から農地バンクを経由した農用地利用集積等促進計画への一本化に伴い、県地域振興公社(農地バンク)と連携し、出し手・受け手の調整を行い、農地の貸借を推進します。

【事業費内訳】

報酬(会計年度任用職員報酬)	3,506 千円
需用費(消耗品費)	51 千円
需用費(印刷製本費)	15 千円
役務費(通信運搬費)	117 千円

【財源】

諸収入	3,683 千円
町負担額	6 千円



(農地中間管理機構イメージ)

国民健康保険事業特別会計

特定健康診査等事業費

8,796 千円

担当：国民健康保険係

予算書 18ページ

特定健康診査は、国民健康保険の加入者で40～74歳までを対象に、内臓脂肪型肥満に着目した検査項目で年1回実施される健康診査です。疾病の早期発見・早期治療を促し、重症化予防を図ります。

また、検査項目ごとの基準値を超えた該当者へ保健指導を行うことで、生活習慣の改善やバランス食の指導に努め、医療費の適正化・削減に努めます。

【主たる事業名】

特定健康診査
 特定保健指導
 特定健診情報提供



【事業費内訳】

報酬	99 千円
職員手当等	258 千円
報償費	435 千円
旅費	68 千円
需用費	210 千円
役務費	455 千円
委託料	7,259 千円
負担金補助及び交付金	12 千円



【財源】

県補助金	2,752 千円
町負担額	6,044 千円



国民健康保険事業特別会計

保健衛生普及費

1,321 千円

担当：国民健康保険係

予算書 18・19ページ

医療費適正化への取り組みとして、レセプト(診療報酬明細)点検による、請求内容の点検や給付発生の原因調査、後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進を行い、医療費の抑制・適正化に繋がります。

【主たる事業名】

レセプト(診療報酬明細)点検
後発医薬品利用促進事業

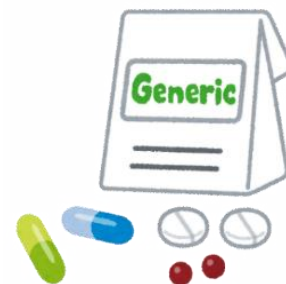


【事業費内訳】

需用費	121 千円
役務費	844 千円
委託料	356 千円

【財源】

県補助金	790 千円
町負担額	531 千円



診療科目	診療日	診療時間	診療内容	診療報酬	診療回数	診療料	診療費	診療回数	診療料	診療費
内科	1	10:00-12:00	診察	100	1	100	100	1	100	100
内科	1	13:00-15:00	診察	100	1	100	100	1	100	100
内科	1	16:00-18:00	診察	100	1	100	100	1	100	100



レセプト(診療報酬明細書)

国民健康保険事業特別会計

医療費適正化特別対策費

16,541 千円

担当：国民健康保険係

予算書 19ページ

医療費適正化特別対策事業として若けもん健診・ヘルスサポート事業・尿中塩分推定量検査・推定野菜摂取量検査を実施し、生活習慣の見直し・改善を図ります。また、看護師による個別訪問等により、特定健診未受診者への受診勧奨を行い、未受診者対策に取り組み、生活習慣病の重症化予防や医療費の抑制に繋がります。

【主たる事業名】

若けもん健診
ヘルスサポート事業【運動指導・血液検査】
尿中塩分推定量検査(国保分)
推定野菜摂取量検査
特定健診未受診者対策事業【個別訪問】



【事業費内訳】

報酬	5,596 千円
職員手当等	2,169 千円
共済費	1,364 千円
報償費	2,448 千円
旅費	344 千円
需用費	291 千円
役務費	11 千円
委託料	3,177 千円
使用料及び賃借料	800 千円
扶助費	341 千円

【財源】

県補助金	4,936 千円
繰入金	4,393 千円
町負担額	7,212 千円



国民健康保険事業特別会計

医療費適正化特別対策事業

13,860 千円

担当: 国民健康保険係

予算書 19ページ

国民健康保険特別会計の安定化に資することを目的に、生活習慣病重症化予防対策を実施し、国保被保険者の医療費の抑制に向けた事業を行います。事業内容としましては、若けもん健診・ヘルスサポート事業・尿中塩分推定量検査・推定野菜摂取量検査を実施し、生活習慣の見直し・改善により生活習慣病の重症化を防ぎます。

【主たる事業名】

若けもん健診
ヘルスサポート事業【運動指導・血液検査】
尿中塩分推定量検査
推定野菜摂取量検査

【事業費内訳】

報酬	5,596 千円
職員手当等	2,169 千円
共済費	1,364 千円
旅費	200 千円
需用費	202 千円
役務費	11 千円
委託料	3,177 千円
使用料及び賃借料	800 千円
扶助費	341 千円



【財源】

県補助金	4,936 千円
繰入金	4,393 千円
町負担額	4,531 千円

特定健診特別対策事業

2,681 千円

担当: 国民健康保険係

予算書 19ページ

特定健診の受診率向上のため、データヘルス計画を踏まえ、情報提供による同意取得とあわせて、看護師による個別訪問を実施し、未受診者への受診勧奨に取り組みます。

【主たる事業名】

特定健診未受診者対策事業【個別訪問】

【事業費内訳】

報償費	2,448 千円
旅費	144 千円
需用費	89 千円



【財源】

町負担額	2,681 千円
------	----------

診療所事業特別会計

辺塚診療所事業

担当:支所 診療所グループ

16,943 千円

予算書 11・12・15・16ページ

辺塚地区における地域医療の充実と患者の負担軽減、かつ在宅支援診療等の充実を図り、住民の治療および疾病予防や健康管理に努め、安心して生活が出来るよう診療をおこないます。

【診療日】

辺塚へき地出張診療所・・・毎週木曜日

【事業費内訳】

報酬	2,694 千円
給料	3,915 千円
職員手当等	5,511 千円
共済費	2,075 千円
旅費	102 千円
需用費	352 千円
役務費	260 千円
委託料	159 千円
使用料及び賃借料	49 千円
医療用消耗器材費	26 千円
医療用衛生材料費	1,800 千円

【財源】

使用料及び手数料等	4,013 千円
県補助金	3,442 千円
町負担額	9,488 千円



(辺塚へき地出張診療所)

佐多診療所事業

担当:支所 診療所グループ

83,279 千円

予算書 12・13・15・16・17ページ

佐多地区常勤医師による内科診療と、おぐら病院整形外科医師及び理学療法士の派遣による整形外科診療、リハビリ等で地域医療の充実と患者の負担軽減、運動機能向上に努めます。また、救急時の連携医療機関である肝属医師会立病院との連携により、地域医療支援及び在宅支援診療等の充実を図り、住民の治療及び疾病予防また健康管理に努め、安心して生活が出来るよう診療を行います。

【診療日】

佐多診療所・・・月曜日～金曜日(整形 毎週金曜日午後と第1・3水曜日午前)

【事業費内訳】

報酬	9,144 千円
給料	11,646 千円
職員手当等	18,631 千円
共済費	6,091 千円
旅費	592 千円
需用費	3,110 千円
役務費	1,276 千円
委託料	9,868 千円
使用料及び賃借料	2,543 千円
負担金補助及び交付金	119 千円
公課費	65 千円
医療用消耗器材費	1,980 千円
医療用衛生材料費	3,600 千円
公債費(元金)	13,997 千円
公債費(利子)	117 千円
予備費	500 千円

【財源】

使用料及び手数料等	30,476 千円
町負担額	52,803 千円



(佐多診療所)

診療所事業特別会計

大泊診療所事業

10,811 千円

担当:支所 診療所グループ

予算書 13・14・16ページ

大泊地区における地域医療の充実と患者の負担軽減、かつ在宅支援診療等の充実を図り、住民の治療および疾病予防や健康管理に努め、安心して生活が出来るよう診療をおこないます。

【診療日】

大泊へき地出張診療所・・・毎週金曜日(午前のみ)

【事業費内訳】

報酬	2,702 千円
職員手当等	1,210 千円
共済費	749 千円
旅費	135 千円
需用費	576 千円
役務費	410 千円
委託料	3,963 千円
使用料及び賃借料	313 千円
医療用消耗器材費	213 千円
医療用衛生材料費	540 千円

【財源】

使用料及び手数料等	4,013 千円
県補助金	3,129 千円
町負担額	3,669 千円



(大泊へき地出張診療所)

郡診療所事業

20,556 千円

担当:支所 診療所グループ

予算書 14・15・16ページ

郡地区における地域医療の充実と患者の負担軽減、かつ在宅支援診療等の充実を図り、住民の治療および疾病予防や健康管理に努め、安心して生活が出来るよう診療をおこないます。

【診療日】

郡へき地出張診療所・・・毎週火曜日・木曜日

【事業費内訳】

報酬	3,943 千円
職員手当等	1,270 千円
共済費	725 千円
旅費	189 千円
需用費	1,649 千円
役務費	825 千円
委託料	8,968 千円
使用料及び賃借料	322 千円
備品購入費	45 千円
負担金補助及び交付金	900 千円
医療用消耗器材費	520 千円
医療用衛生材料費	1,200 千円

【財源】

使用料及び手数料等	8,072 千円
県補助金	2,048 千円
町負担額	10,436 千円



(郡へき地出張診療所)

介護保険事業特別会計

介護保険認定調査等費

18,279 千円

担当:介護保険係

予算書 15ページ

サービスを利用するためには、「介護や支援が必要である」と認定されることが必要で、申請すると調査と審査が行われます。その後、認定結果(要介護、要支援、非該当)をお知らせします。

《調査と審査》

- ・認定調査 心身の状況・医療の状況等について、本人と家族から聞き取り調査をします。
- ・主治医の意見書 医師から介護を必要とする原因疾患などについての記載を受けます。
- ・一次判定(コンピュータ判定) 公平に判定するため、調査票をコンピュータ分析・処理します。
- ・二次判定(介護認定審査会) 訪問調査の結果と主治医の意見書をもとに、保険・医療・福祉の専門家から構成された介護認定審査会が総合的に審査して、要介護区分が決定されます。

【事業費内訳】

報酬	8,786 千円
職員手当等	3,405 千円
共済費	2,037 千円
旅費	48 千円
役務費	3,420 千円
委託料	207 千円
その他	376 千円

【財源】

町負担額	18,279 千円
------	-----------



介護保険事業特別会計

介護保険給付事業

1,106,900 千円

担当:介護保険係

予算書 13~16ページ

介護保険制度は南大隅町が保険者となって運営します。40歳以上の方が被保険者として保険料を負担し、介護や支援が必要と認定されたときには、費用の一部を支払ってサービスを利用します。

【在宅サービス】

自宅などで生活しながらホームヘルプやデイサービス、福祉用具のレンタルや購入、住宅改修などのサービスが利用できます。

【施設サービス】

特別養護老人ホームや老人保健施設などに入所して利用するサービスです。要支援1・2の人は利用できません。

【地域密着型サービス】

住み慣れた地域での生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスが利用できます。

【事業費内訳】

保険給付費 1,106,900 千円

【財源】

介護保険料	179,042 千円
支払基金	298,863 千円
国庫負担金	189,279 千円
国庫補助金	124,526 千円
県負担金	170,462 千円
町負担額	144,728 千円



(住宅改修)



(施設サービス)

介護保険事業特別会計

介護予防事業・生活支援サービス事業

32,181 千円

担当:介護予防係

予算書 16ページ

要支援1・要支援2等の方へ、多様な生活支援のニーズに対応するサービス(訪問介護、デイサービス、ミニデイサービスなど)を自己選択に基づき提供していきます。

【事業費内訳】

役務費	135 千円
委託料	3,456 千円
負担金補助及び交付金	28,590 千円

介護予防・生活支援事業



【財源】

支払基金交付金	8,595 千円
国庫補助金	7,959 千円
県補助金	3,980 千円
保険料及び利用料	7,667 千円
町負担額	3,980 千円

【対象者】

要支援1・2
基本チェックリスト該当者

【受けられるサービス】

- ・訪問型サービス
- ・通所型サービス
- ・その他の生活支援サービス
- ・介護予防ケアマネジメント

介護予防ケアマネジメント事業

201 千円

担当:介護予防係

予算書 17ページ

高齢者の自立支援を目的に、介護支援専門員が、心身の状況や、その置かれている環境等を総合的にアセスメントしながら、対象者の方と一緒に介護予防・生活支援サービス事業の利用について検討(ケアプラン作成)していきます。

【事業費内訳】

需用費	201 千円
-----	--------

【財源】

支払基金交付金	54 千円
国庫補助金	51 千円
県補助金	24 千円
保険料	48 千円
町負担額	24 千円



(介護予防ケアマネジメントの流れイメージ)

介護保険事業特別会計

一般介護予防事業

8,063 千円

担当:介護予防係

予算書 17ページ

介護予防を目的に、健康運動指導士による運動教室を実施します。また、理学療法士や言語聴覚士等の専門職と連携し、地域における介護予防の取り組みを強化していきます。

【事業費内訳】

報償費	1,202 千円
旅費	194 千円
需用費	45 千円
委託料	6,440 千円
役務費ほか	182 千円



(パワーアップ運動教室の様子)

【財源】

支払基金交付金	2,178 千円
国庫補助金	2,015 千円
県補助金	1,008 千円
保険料	1,854 千円
町負担額	1,008 千円

総合相談・権利擁護事業

2,327 千円

担当:介護予防係

予算書 17ページ

高齢者の困りごとや悩みに対し、適切な保険・医療・福祉サービスや機関につなげる支援を行います。権利擁護を目的とするサービスや制度の活用についても、相談に応じます。

【事業費内訳】

需用費	112 千円
負担金補助及び交付金	2,215 千円

地域包括支援センターとは→65歳以上の方の総合相談窓口



【財源】

国庫補助金	897 千円
県補助金	447 千円
保険料	536 千円
町負担額	447 千円

(各種専門職が総合相談・権利擁護に応じます)

介護保険事業特別会計

包括的・継続的ケアマネジメント事業

2,010 千円

担当:介護予防係

予算書 17・18ページ

高齢者が地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員と医療・福祉関係者等が、定期的に会議を催したり、支援方針を検討したりしながら、高齢者が地域で暮らし続けられるよう取り組んでいきます。また、介護支援専門員の資質の向上に努めます。

【事業費内訳】

報償費	116 千円
旅費	188 千円
需用費	151 千円
役務費	140 千円
使用料及び賃借料	10 千円
負担金補助及び交付金	1,405 千円

【財源】

国庫補助金	739 千円
県補助金	370 千円
保険料	441 千円
町負担額	460 千円



(介護支援専門員会連絡会の様子)

任意事業

1,192 千円

担当:介護予防係

予算書 18ページ

認知症サポーター等養成講座を開催し、認知症に対する理解の促進を行います。
また、低所得高齢者が市町村申立てによる成年後見人制度等を活用する際、その要する経費を助成します。

【事業費内訳】

需用費	67 千円
役務費	453 千円
扶助費	672 千円

【財源】

国庫補助金	459 千円
県補助金	229 千円
保険料	229 千円
町負担額	275 千円



(認知症に対する理解を深める研修会の様子)

介護保険事業特別会計

在宅医療・介護連携推進事業

3,553 千円

担当:介護予防係

予算書 18ページ

在宅と介護で切れ目が生じることのないように、錦江町と合同で肝属郡医師会立病院に一部事業委託を行い、現状の分析や課題の抽出、課題への対応策(相談支援、シンポジウム等の開催)を行っていきます。*委託事業費は錦江町と折半しています。

【事業費内訳】

報償費	111 千円
需用費	15 千円
委託料	3,427 千円



(在宅・医療・介護について協議している様子)

【財源】

国庫補助金	1,367 千円
県補助金	685 千円
保険料	817 千円
町負担額	684 千円

生活支援体制整備事業

1,220 千円

担当:介護予防係

予算書 18ページ

生活支援コーディネーターを1名配置し、地域資源の開発・サービス提供関係者間との連携体制づくり・地域支援のニーズとサービス提供との連携等の体制づくりを図っていきます。また、エンディングノートの作成とACP(アドバンス・ケア・プランニング:愛称「人生会議」)の研修会を町民向けに開催することで、要介護状態となっても、最期まで自分らしく暮らせる社会を実現できるよう取り組みます。

【事業費内訳】

報償費	100 千円
需用費	320 千円
負担金補助及び交付金	800 千円



(多職種研修会の様子)

【財源】

国庫補助金	470 千円
県補助金	235 千円
保険料	280 千円
町負担額	235 千円

介護保険事業特別会計

認知症総合支援事業

2,951 千円

担当:介護予防係

予算書 19ページ

認知症の方やその家族に、早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応を行います。また、地域や関係団体に対し、支援チームの役割機能について周知すると共に、検討委員会を開催し、医療関係者との連携を強化していきます。

【事業費内訳】

報償費	120 千円
旅費	10 千円
需用費	121 千円
委託料	2,700 千円

【財源】

国庫補助金	1,112 千円
県補助金	556 千円
保険料	616 千円
町負担額	667 千円



(認知症初期集中支援チーム検討委員会の様子)

介護保険事業特別会計

サービス事業勘定

19,995 千円

担当:介護予防係

予算書 9ページ

要支援1・2の介護認定を受けた方・事業対象者に対し、介護支援専門員が介護予防支援計画書を作成し、訪問介護、通所介護、福祉用具レンタル等の必要なサービスを受けられるよう調整を行うことで、要支援者が住み慣れた地域で、生活継続ができるように支援を行う事業を実施します。また、介護福祉相談員を配置し、幅広い福祉相談に対応できるようにしていきます。

【事業費内訳】

報酬	8,869 千円
職員手当等	3,438 千円
共済費	2,023 千円
負担金補助及び交付金	3,799 千円
その他	1,866 千円

【財源】

計画費収入	5,412 千円
預金利子	1 千円
前年度繰越金	1 千円
町負担額	14,581 千円



(定期訪問のイメージ)



(サービス担当者会議のイメージ)

後期高齢者医療事業特別会計

健康保持増進事業費

5,207 千円

担当: 高齢者医療係

予算書 11ページ

高齢者の生活習慣病の発症、持病などの重症化予防や心身機能の低下を早期に発見、早期治療を目的に長寿健診を行います。

また長寿健診の結果は、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の健康課題対策に繋げていきます。

【主たる事業名】 長寿健康診査

【事業費内訳】

職員手当等	149 千円
報償費	308 千円
旅費	54 千円
需用費	114 千円
役務費	288 千円
委託料	4,281 千円
負担金補助及び交付金	13 千円

【財源】

諸収入	1,840 千円
町負担額	3,367 千円



(健診のイメージ)



(長寿健診の様子)

水道事業会計

南大隅町水道事業

388,797 千円

担当：建設課水道係

南大隅町水道事業では、清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与します。

R7.4.1 現在給水人口 5,721人 3,776世帯
水源地18ヶ所、浄水場8ヶ所、配水池32ヶ所、加圧ポンプ場6ヶ所

【主な経費】

- ・営業費用 272,818千円(水道事業にかかる費用)
- ・営業外費用 13,088千円(企業債利息及びR5分消費税 外)
- ・建設改良費 3,641千円(水道施設の整備にかかる費用)
- ・企業債償還金(元金) 97,240千円(企業債償還金)
- ・予備費 1,000千円

【事業内容】

- 水質管理 浄水及び原水の水質検査を実施し安全な水を供給します。
- 施設管理 水源地、浄水場、配水池、ポンプ場等の定期点検を行い施設保全に努めます。
- 施設修繕 老朽施設や漏水管の更新及び修理を行い安定供給に努めます。

- (委 託) 電機設備保守点検委託料
水質検査委託料
公営企業法適用推進アドバイザー業務委託

【財源】

営業収益 120,609 千円
営業外収益等 268,188 千円



佐多浄水場

下水道事業会計

下水道事業

66,301 千円

担当:支所 産業グループ

農業集落排水事業については、適正な維持管理に努め、企業会計の経営安定化を図ります。

R8.1.1 現在処理区域内人口 453人 283世帯数
し尿処理場 1ヶ所、ポンプ場7ヶ所

【事業費内訳】

・営業費用	53,385 千円	(下水道事業にかかる費用)
・営業外費用	706 千円	(企業債利息及び消費税)
・企業債償還金(元金)	11,210 千円	(企業債償還金)
・予備費	1,000 千円	

委託料	
電気保安管理業務	748 千円
し尿処理場管理	8,400 千円
公営企業法適用推進アドバイザー業務	2,200 千円
企業会計システム保守業務	500 千円

【財源】

営業収益	8,982 千円
営業外収益等	57,319 千円



(農業集落排水污水施設)

令和8年度 補助金一覧

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課		
款	目					
総務費	一般管理費	職員福利厚生費	623	総務課		
	自治振興費	自治会長連絡協議会	118			
		地域振興施設整備事業	9,130			
		南大隅町スマイル支え合い活動事業補助金	13,800			
	交通安全対策費	交通安全協会南大隅支部	270			
		錦江地区交通安全協会	469			
		なんぐうシルバードライバーズクラブ	80			
		南大隅町交通安全母の会	100			
	企画費	地方公共交通特別対策事業運行費補助金	8,000		企画観光課	
		乗合タクシー運行補助金	1,440			
		企画提案型まちづくり助成事業	1,500			
		地域おこし協力隊補助金	3,000			
		町人会等運営補助	700			
		移住・定住促進事業補助金	250			
		定住促進住宅取得資金補助金	15,400			
		移住・定住促進事業家賃補助金	1,041			
	地方創生費	東京農大等受入事業補助金	478			
		移住・就業支援事業	3,814			
		特定地域づくり事業協同組合設立支援金	3,900			
特定地域づくり事業協同組合運営補助金		7,859				
民生費	社会福祉総務費	福祉団体育成費	193	介護福祉課		
		介護職員初任者研修受講料補助金	100			
		社会福祉協議会運営補助	66,027			
		民生児童委員協議会	7,620			
		多世代交流・多機能型支援事業	2,500			
	障害者福祉費	肝属地区精神障害者福祉促進会	150			
	老人福祉費	シルバー人材センター運営事業	20,900			
		知恵袋プログラム推進事業	150			
		シニアカー購入助成事業	600			
		単位老人クラブ運営補助	664			
		町老人クラブ運営補助	1,252			
	児童福祉総務費	特別保育対策事業(世代間交流)	300			
		特別保育対策事業(異年齢児交流)	200			
		障害児保育事業	2,670			
		一時預かり事業	5,890			
		延長保育事業	2,960			
		病児保育事業(病後児保育)	12,745			
		子ども第三の居場所運営事業	7,200			
		放課後児童クラブ利用料軽減事業	3,000			
	保育環境改善等事業	2,058				
	介護保険費	不良な生活環境解消事業	200			
	衛生費	保健衛生総務費	食生活改善推進員連絡協議会		494	町民保健課
			医師招へい確保事業補助金		2,581	
救急告示病院助成事業			3,081			
肝属郡医師会立病院再整備事業補助金			1,604,938			
母子衛生費		出産・子育て応援交付金	2,500			
環境衛生費		食品衛生協会	91			
		猫の不妊去勢手術助成事業補助金	800			
合併浄化槽推進費	合併処理浄化槽設置整備事業	10,527				

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課	
款	目				
農林水産業費	農業振興費	農林技術連絡会活動事業	200	経済課	
		葉たばこ振興対策事業	200		
		環境にやさしい産地づくり事業	150		
		野菜振興対策事業	409		
		畑地かんがい営農推進事業	200		
		若者産業支援リーダー養成事業	1,500		
		産業振興支援事業	18,192		
		卒農等奨励支援事業	100		
		農産物等生産条件整備事業	500		
		地域特産作物導入推進事業	575		
		農地再生支援事業	750		
		農業次世代人材投資事業(経営開始型)	8,625		
		果樹振興対策事業	531		
		サツマイモ基腐病排水等対策事業	7,317		
		収入保険加入推進事業	540		
		経営発展支援事業	15,000		
		中山間地域等直接支払交付金	19,319		
		(町単)鳥獣害防止施設整備事業	3,650		
		ふるさとまつり実行委員会	3,000		
		魅力ある経営体育成推進事業	300		
		第一次産業IoT推進事業	500		
		特産品パッケージ推進事業	800		
		ふれあい地産地消フェア実行委員会	1,200		
		農業制度資金利子補給	1,117		
		農業経営基盤強化資金利子助成事業	200		
		鳥獣害防止総合支援事業	14,465		
		環境保全型農業直接支払交付金事業	2,676		
		産業基盤環境改善対策事業	2,500		
		第一次産業入植促進事業	11,545		
		水田農業等対策推進事業費	経営所得安定対策推進事業		3,903
			生産性の高い水田農業確立推進事業		125
		農地費	多面的機能支払交付金(農地維持・資源向上)		19,656
		畜産業費	畜産振興事業		6,114
	畜産施設等整備事業		4,100		
	家畜改良事業		14,590		
	第13回全国和牛能力共進会推進事業「出品対策事業」		400		
	畜産クラスター事業		34,433		
	林業振興費	狩猟免許新規取得者補助事業	80		
		狩猟免許登録申請手数料補助事業	2,875		
		有害鳥獣捕獲経費補助	765		
		林業退職金共済加入促進事業	452		
		社会保険制度等加入促進事業	1,605		
		森林整備促進助成事業	8,898		
		労災任意保険制度加入促進事業	140		
		森林炭素マイレージ補助金	248		
		森林づくり交付金	3,750		
	水産業振興費	マダイ等放流事業	552		
漁場環境保全活動事業		100			
ブリ飼付事業		500			
種子島周辺漁業対策事業		201,413			
農地費	肝属南部土地改良区	5,170	建設課		
	小規模災害補助金	3,200			

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
商工費	商工振興費	特産品販路拡大支援事業	1,700	企画観光課
		商工業者スタートアップ創業支援事業	1,580	
		南の最先端「岬の音・龍の光」事業	100	
		商工業振興補助	7,720	
		夏祭り実行委員会	3,350	
		ネッピー商品券発行事業補助金	150	
		商工業振興資金利子補給	1,000	
		商工業者施設等支援事業	2,500	
		キャッシュレス導入支援事業	300	
		町特産品開発支援事業	1,500	
		買い物支援移動販売車導入支援事業	2,000	
		物産販売出店補助金	450	
	観光費	観光協会補助金	10,999	
		最南端バイクミーティング事業補助金	850	
土木費	土木総務費	小規模災害補助金	1,800	建設課
		住み続ける住宅助成事業	5,000	
		空き家等解体除去事業	8,000	
教育費	事務局費	教科部会補助	900	教育振興課
		南大隅町教育移住支援事業補助	400	
		教育振興事業補助金	5,000	
	高校存続推進費	通学費補助	2,790	
		南大隅高校魅力発信交流事業	3,280	
	教育振興費	施設改善補助金	495	
		中学総体出場補助	800	
	社会教育総務費	町女性会連絡協議会	974	
		町校外生活指導連絡会	52	
		町PTA連絡協議会	221	
	青少年育成費	町子ども会育成連絡協議会	300	
		町連合青年団	200	
		高校生クラブ運営実行委員会	100	
		チャレンジスクール事業	900	
	保健体育総務費	佐多岬マラソン実行委員会	4,855	
		町スポーツ協会	3,000	
		スポーツ少年団	500	
		各種大会出場補助金	500	
		サイクルイベント実行委員会補助金	400	
		海洋クラブ	60	
	公民館費	地区公民館育成	7,450	
	文化財保護費	民俗文化財保存活動補助	1,400	
		歴史研究会事業	100	
	文化振興費	町文化協会	600	
		文化団体補助金	500	

令和8年度一般会計予算(歳出)を町民一人当たりで見ると

(住民基本台帳:令和8年2月1日現在 5,627人)

○ 町民の代表である町議会の運営に関する経費	議 会 費	15,741 円
○ 戸籍、税、財産管理、選挙、会計、監査等、 総括的な事務に関する経費	総 務 費	230,459 円
○ 高齢者、障害者、児童等、福祉全般に関する経費	民 生 費	330,170 円
○ 町民の健康増進や疾病予防及び生活環境 等に関する経費	衛 生 費	386,640 円
○ 農林水産業の振興や農林道、漁港等の管 理に関する経費	農林水産業費	126,649 円
○ 商工業及び観光の振興に関する経費	商 工 費	63,567 円
○ 町道、港湾、町営住宅等の維持管理に関する経費	土 木 費	57,821 円
○ 消防、防災に関する経費	消 防 費	50,386 円
○ 小中学校の教育振興に関する経費、及び生涯 学習や社会体育等に関する経費	教 育 費	291,400 円
○ 農地や林道、町道等の災害復旧に関する経費	災害復旧費	11,690 円
○ 借入金(町債)の償還に関する経費	公 債 費	208,943 円
○ 急な支出に備える経費	予 備 費	889 円
◇ 借入金(地方債)残高(令和7年度末見込)		1,855,048 円
◇ 貯金(基金積立金)額(令和7年度末見込)		1,305,927 円